

地区退教協の紹介

人吉球磨退教協 事務局局長
大谷 明

コロナ禍のこの三年間、私たちの活動は多くの制約を受けました。さらに、二〇二〇年は、七・四豪雨災害にも見舞われました。

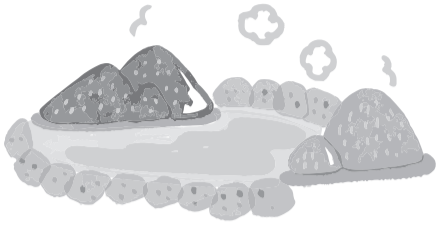
二〇一九年度までは、活気があり楽しい活動ができていました。総会、親睦旅行、教育会館大掃除、新年会、友好の会など、集えば、話が弾み、飲めば、歌や踊りで賑わいました。入会したばかりの私は、退教協の行事に参加するのが楽しみでしたし、先輩方の話を聞けるのはとても有意義でした。

それが二〇二〇年度になると様子が一変しました。会員全員が集まる総会はず、他のほとんどの行事は、中止に追い込まれました。そして七・四豪雨災害が発生しました。

我々の仲間も多数被災しました。途方に暮れる被災者に、まず、できることを、できる人が、ということ、掃除、後片付けを手伝いました。そして、熊退教協や日退教、九州各県の退教協からの見舞金をさっそく被災した仲間へ届けました。そこで色々な話も聞けましたし、「皆さんの励ましが、力になりました。」との言葉もいただきました。少しずつですが、被災前の生活を取り戻そうとしておられます。

退教協として、これまでのような活動はできないでいますが、「このままでは、引きこもりになってしまふ。とにかく役員会だけでも定期的に開き、できるものだけでも集まろう。」と役員会で確認しました。何か行事をやるための会というより、とにかく顔を合わせ、話す、仲間の近況を報告しあう、「たより」を配布するという活動をやっていきます。

これからの「できることを、できる」といって、「できるしこ」をモットーにやっていきます。



卒寿・傘寿 おめでとうございませう

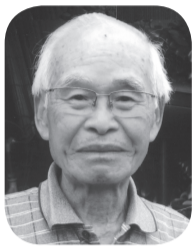
人生とはいいもんだ

宇城 田川 勝也

もう80才、なかなか実感がなく、気がついてからこの年になっていたのが本音です。

振り返れば山あり谷ありの人生でした。現役の時は支部の役員として、仲間を支えられ教育改革に取り組みました。書記長時代は既得権が剥奪され始めました。それ迄義務免で実施していた支部教研を組合活動の一環という理由で教育活動に不当な介入をしてきました。また、生活関連ではストライキを組織して賃金闘争に取り組みました。これに対して県教委はスト参加者全員に処分を課すという弾圧を加えてきました。この時代(80年)に書記長をしていた人達で80の会を結成し親睦を深めてきました。今年で43年目に入りました。その間、家族同伴での国内外の旅行、季節毎の飲み会等々通算140回以上の会合を重ねてきました。80の会のモットーは「動けるうちに動き、飲める内に飲む。」実行に移すために食後のデザート替りに薬を飲み、徘徊に備えて毎日の散歩、毎晩の晩酌で日々過ごしています。

熊退教協の白寿会員への祝辞「人生に悔いはなし」まで後20年。これからは絆を大切に一日一日を楽しめる人生を過ごしていきます。最後に熊退教協時の会員の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



熊退教協の白寿会員への祝辞「人生に悔いはなし」まで後20年。これからは絆を大切に一日一日を楽しめる人生を過ごしていきます。最後に熊退教協時の会員の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

流れ藻の暮らし

天草 野崎 隆

私の半生。父は三池炭鉱に就職した。年子で弟が生まれたので、天草の祖母に預けられた。幼稚園は父の家に戻り、通園した。卒園後は天草の小学校に入学した。父は北朝鮮の窒素肥料の会社に移った。弟が病死したので、三年生の時朝鮮に転校した。五年の時、満州に転校した。八月の夏休み敗戦になり、住いを追われ収容所的な生活を九か月間した。

突如帰国の列車に乗り帰郷した。父らは三池炭鉱に入り私は天草に帰郷して、小学校の高等科に入った。翌年、新制の中学校に転じた。卒業して、三池高校の夜間部に入学した。昼間は削り節の工場で働いた。一年の終わりに潰れたので、昼間の大牟田南高校の一年に転じた。父は福岡県の筑豊の炭鉱に転じていた。学費を納入する為に、父の元で、アルバイトを四か月して、学校に納入して卒業した。天草に帰り鯛捕りの巾着網船に乗り、食事係の「カシキ」として、働いた。魚群探知機の出はなで外洋のあちこちを回った。先生の月給七〇〇〇円の頃、一万円ほどの給料をもらった。中学校の校長から「臨免の教員だかならないか」と言われ、教頭先生から熊大の二年課程を紹介されて受験した。二年後に、教員木小に採用された。校長は、かつての教頭先生で、びっくりした。

もう80才! 今後も楽しもう

城北 森本 育博



一九六三年(昭三八)阿蘇立野小に赴任。年度はじめの職員会議で、三年生担任、体育主任、代議員と告げられる。意志確認もなく、代議員会は殆ど校長が出席、翌日の朝会では一番目に報道がされた。

その後、阿蘇の山鹿小、城北の春富小、伊倉小、睦合小、腹赤小、滑石小、横島小と勤め五九才で退職した。この間、支部青年部長など役員をした。平和闘争、賃金闘争、人事闘争、教研活動等々に係わり、ストライキも参加し、処分も受けた。当時はきつく辛く感じた思いがあった。しかし、何故か今は楽しんで

ウクライナ教育支援のお願い

熊退教協は、ロシア軍が撤退しウクライナの子どもたちが安全に学校生活を送れるようになるまで「教育支援カンパ活動」を続けてまいります。ご協力をお願いいたします。



九退連ジェンダー平等学習会報告

～「やってみたら楽しかった!」～

上益城 緒方 恭子

昨年9月21日博多にて開催された。冒頭幹事挨拶「(県知事選を受け)沖縄の戦いに可能な限り支援する」に違和感を持った。今は「本土」の側の主体的闘いが問われている。このことについては、沖縄から指摘があった。組合員である私達は「命と暮らしを守り抜く」という立ち位置を明確にしたい。

野田那智子退職者連合事務局長の講演では「戦後77年経っても女性の所得が少くない。年金に差、女性が一人になるとガタンと少なくなり4人に1人は貧困。ウクライナで犠牲になるのは女と子どもである。政策制度決定の場に女性の参画を、とにかくまずは会を作ることから」と提起された。

各県から遅々として進めぬ現状報告があった中で、会長と事務局長が女性の宮崎からは「3年越しようやく退職者女性部会を立ち上げた。組織強化のためには女性を役員にと会員のニーズを把握し、参加者を集めた。会員の四割が女性なのに役員は27%、三役は17%。女性の力なしに組織強化はできない。『今更組合運動なんて』と言っていた人も、学習する中で『やってみたら楽しかった』という声が出た。」とあり、一同元気づけられた。

あんしん ますぶ 教職員共済

https://www.kyouyokuin.or.jp

「事前の備えが大切です」

防ぎきれない 想定外の自然災害や火災。 教職員共済の 火災共済と 自然災害共済で 備えませんか。

「月々の掛金はいくらなの？」 「補償内容が知りたい」 そんな方は、ぜひ 熊本県事業所へご連絡ください! ホームページからも確認いただけます。

家財だけでも 契約いただけれます。 ぜひこの機会に 相談だけでも お気軽に! ご検討ください。

資料請求 お問合せ

厚生労働省認可 教職員共済生活協同組合 熊本県事業所 TEL: 096-372-1311 (電話受付時間 平日9:00~17:30)

〒862-0976 事業所住所 熊本市中央区九品寺1-11-4 熊本県教育会館内

お世話になりました 安らかに眠り下さい

熊退教協ニュース・副編集長の大森奈美子さん(熊本市)が昨年末に急逝されました。直前までニュース編集のことを気にかけておられました。長年の取り組みに深く感謝申し上げます。安らかに眠られますよう心からお祈り致します。

いい思い出になっている。退職。即退教協加入。七五才までいくつかの役職を勤めた。その間、支部水泳教室や「明成皇后を考える会」に参加する。又、趣味の海釣りを友人の舟に乗せてもらい楽しんでいる。鯛、太刀魚、キス、タコ等を狙っている。獲物が多い時は知人に配ったりすることもある。

ところが、もう八十才になってしまった。「笑顔が一番」の飾り皿を先輩方に配ってたのに。自分が、仕事、組合活動してた時の事は、今は楽しい思い出となってる。残りの時間も楽しくしまおうと思ふ今日近頃である。